

# 資産形成の結論

人生設計は「順番」と「構造」で決まる

TAOISM Philosophy:  
The Architectural Blueprint for Wealth Building.



# 才能でも、運でもない。



資産形成には  
王道の流れがあります。

特別な才能や運に左右され  
るものではありません。

正しい順番と設計を理解  
すれば、誰でも再現性を  
高めることができます。

# 多くの人陥る「順番ミス」

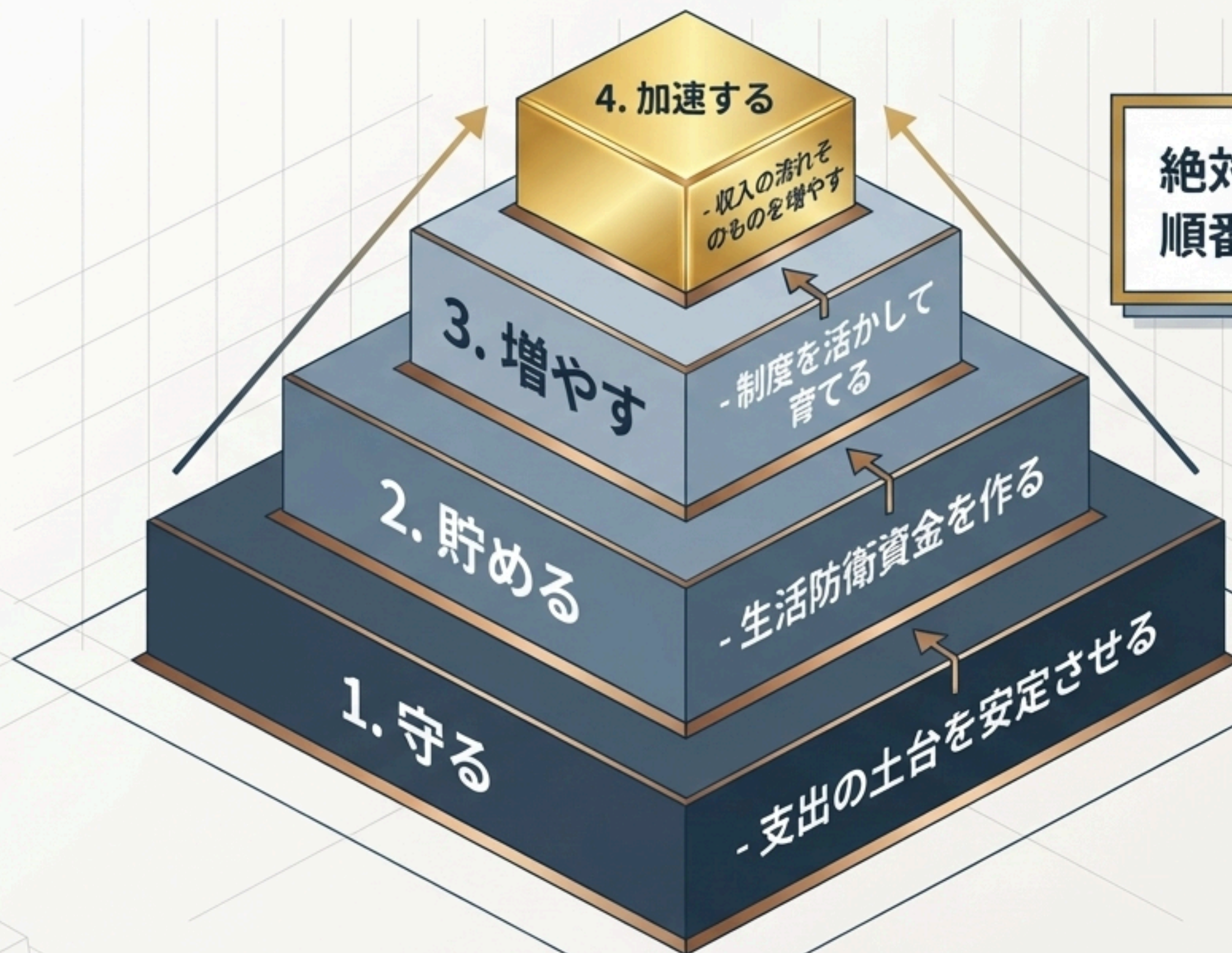


生活防衛資金なし

- いきなり投資から始める
- 生活防衛資金がないままリスクを取る
- なんとなくNISA、よく分からない保険

これは**努力不足**ではありません。**順番ミス**か**設計ミス**です。

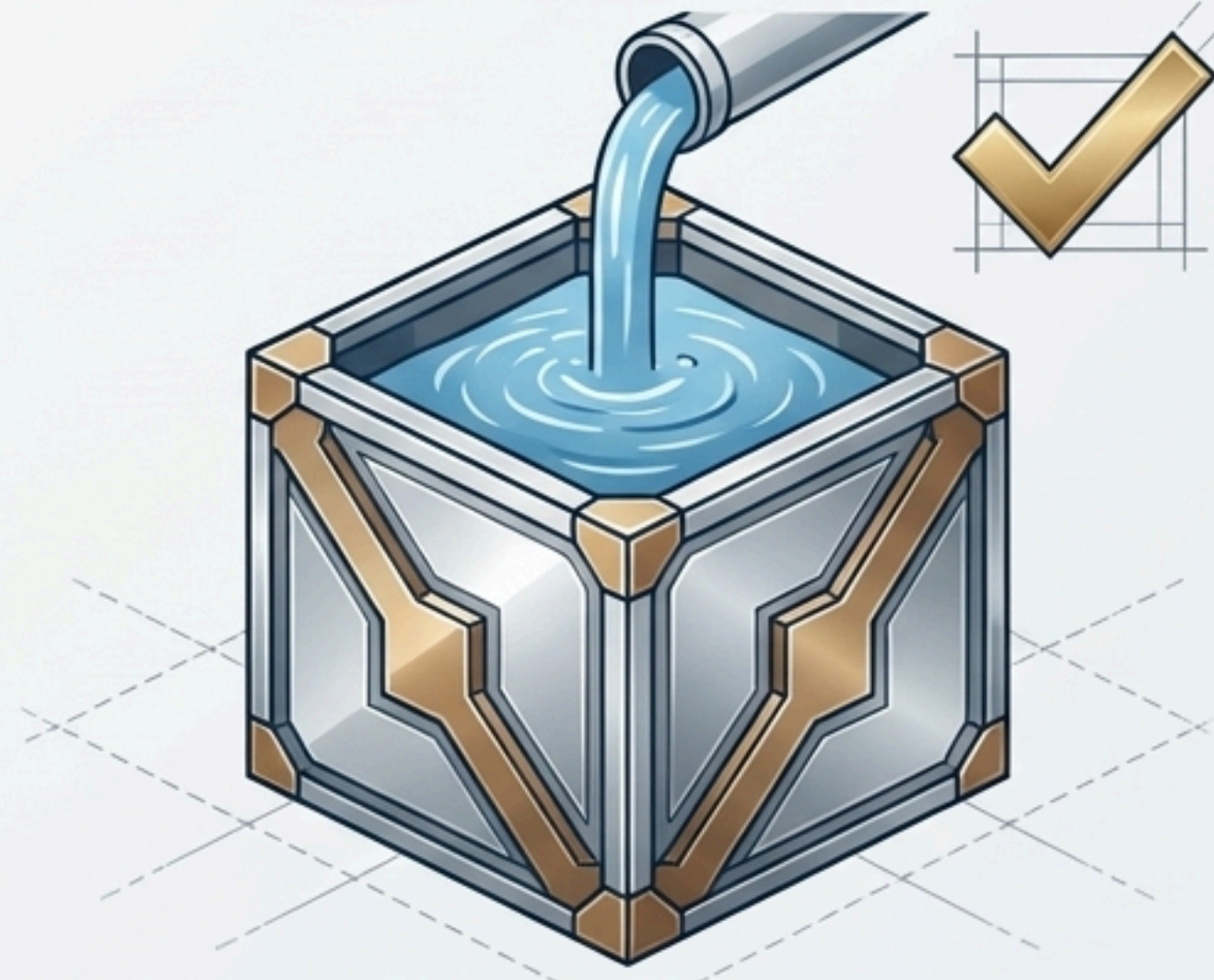
# TAOISMが提唱する「4つの階層」



絶対のルール：  
順番を飛ばさないこと。

# 第一段階：守る（支出の土台を安定させる）

穴の空いたバケツに水を入れるようなもの。



ここが整っていない状態で資産運用を始めても、いくら増やそうとしても土台が崩れていれば資産は残りません。まず最初に行うべきは、固定費の見直しと適切な保険の設計です。

# 第二段階：貯める（余裕が判断力を生む）

## The Mindset Engine



お金の追い詰められている状態では、人は短期的な判断に流されやすくなります。  
防衛資金があることで長期視点を持てる土台ができます。

資産形成とは単なるお金の増減ではなく、心の安定を含めた構造づくりです。

# 第三段階：増やす（制度を活かして育てる）

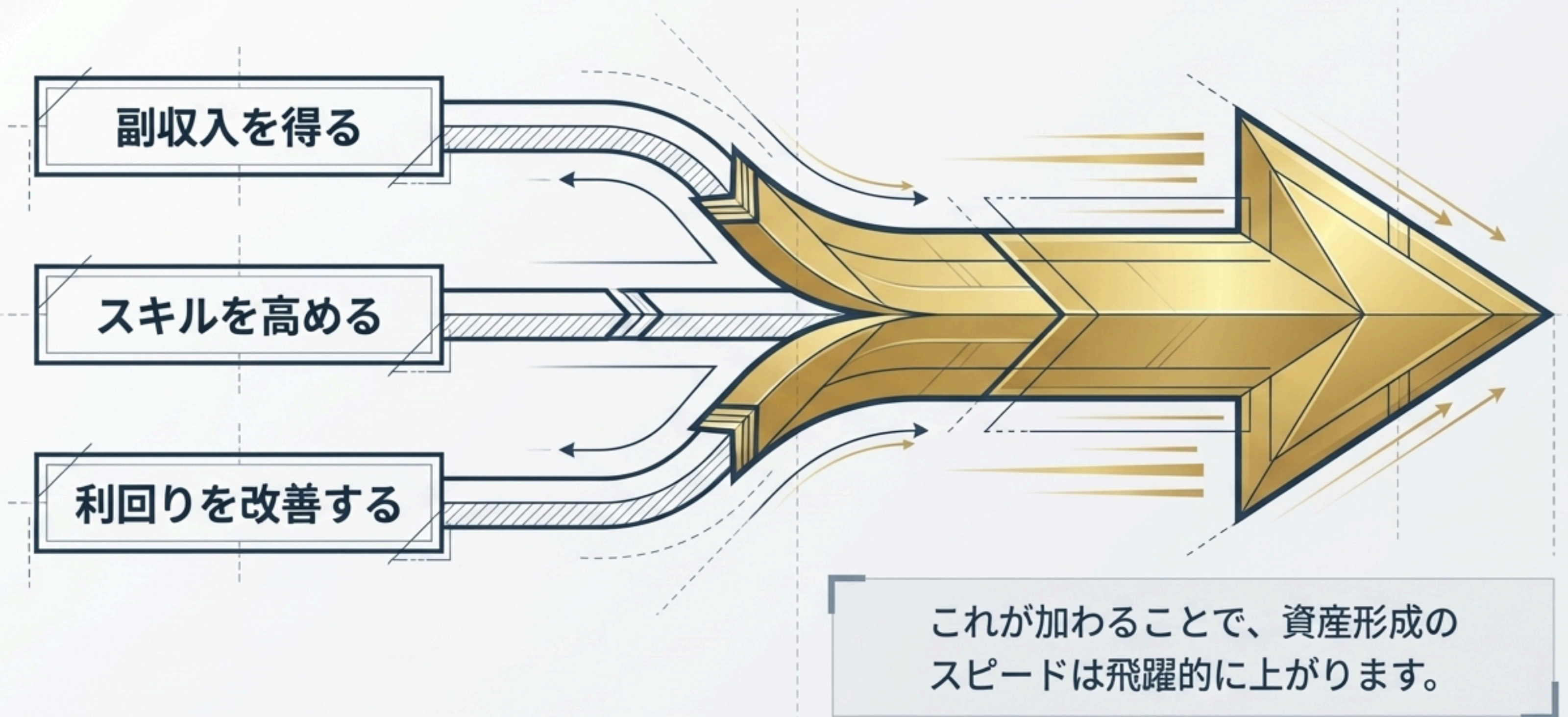


お金の働いてもらう段階。  
NISAなどの制度を活用しながら  
投資を行い、時間の力を借りて  
成長させます。



増やす前に整っているべきこと。  
順番を飛ばして投資だけを始めても、  
心の余裕がなく、長期で持ち続ける  
ことが難しくなります。

# 第四段階：加速する（収入の流れそのものを増やす）



# 努力依存型 vs. 構造設計型 (TAOISM)

## 努力依存型

## 構造設計型 / TAOISM

スタート地点

いきなりNISA・投資

固定費・支出の最適化

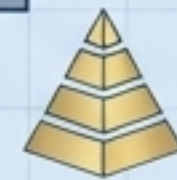
マインドセット

焦り・短期的な判断

精神的余裕・長期視点

行動の焦点

節約とリスクテイクの反復



4つの階層を順番に構築

最終結果

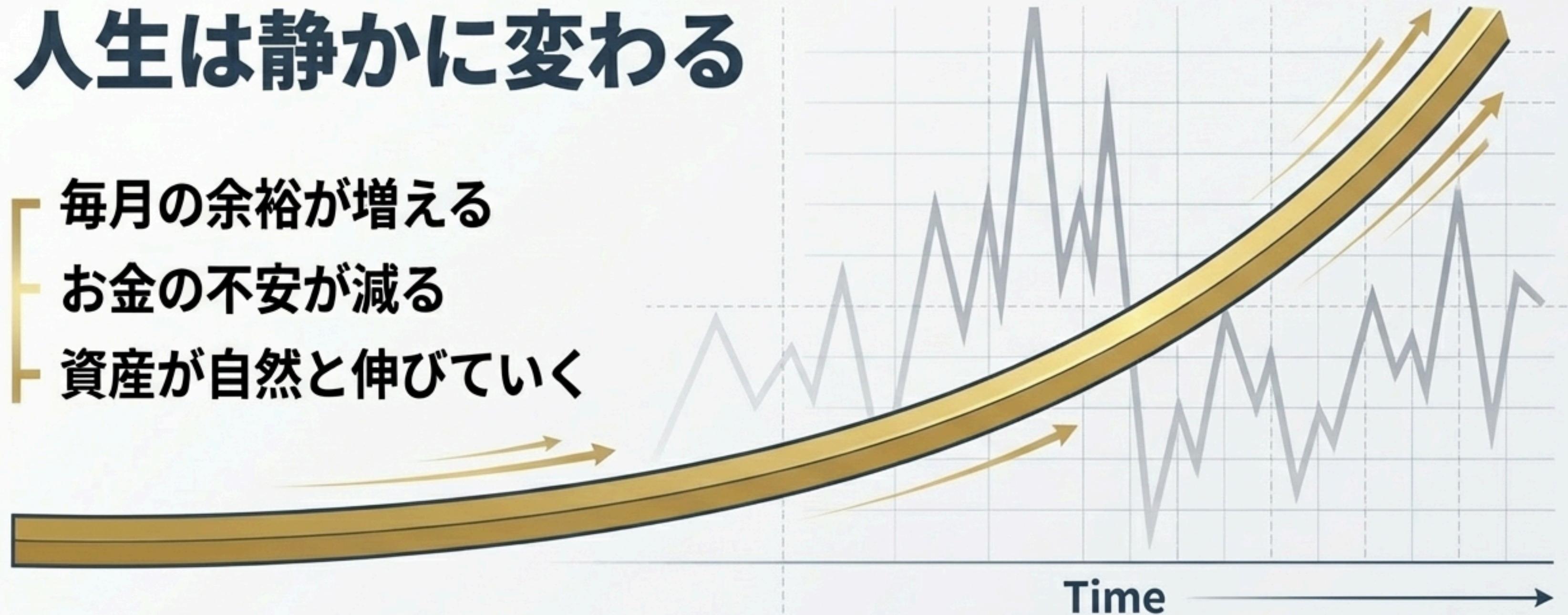
努力しているのに増えない



構造の力で自然と伸びる

# 順番を整えるだけで、 人生は静かに変わる

- 毎月の余裕が増える
- お金の不安が減る
- 資産が自然と伸びていく



変化とは劇的な一発逆転ではなく、構造を整えた結果として静かに起こるものです。

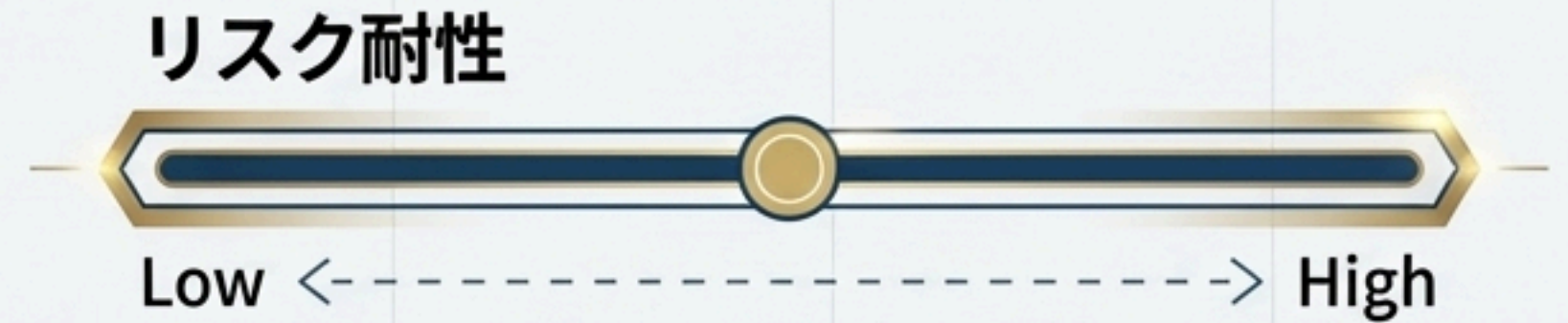
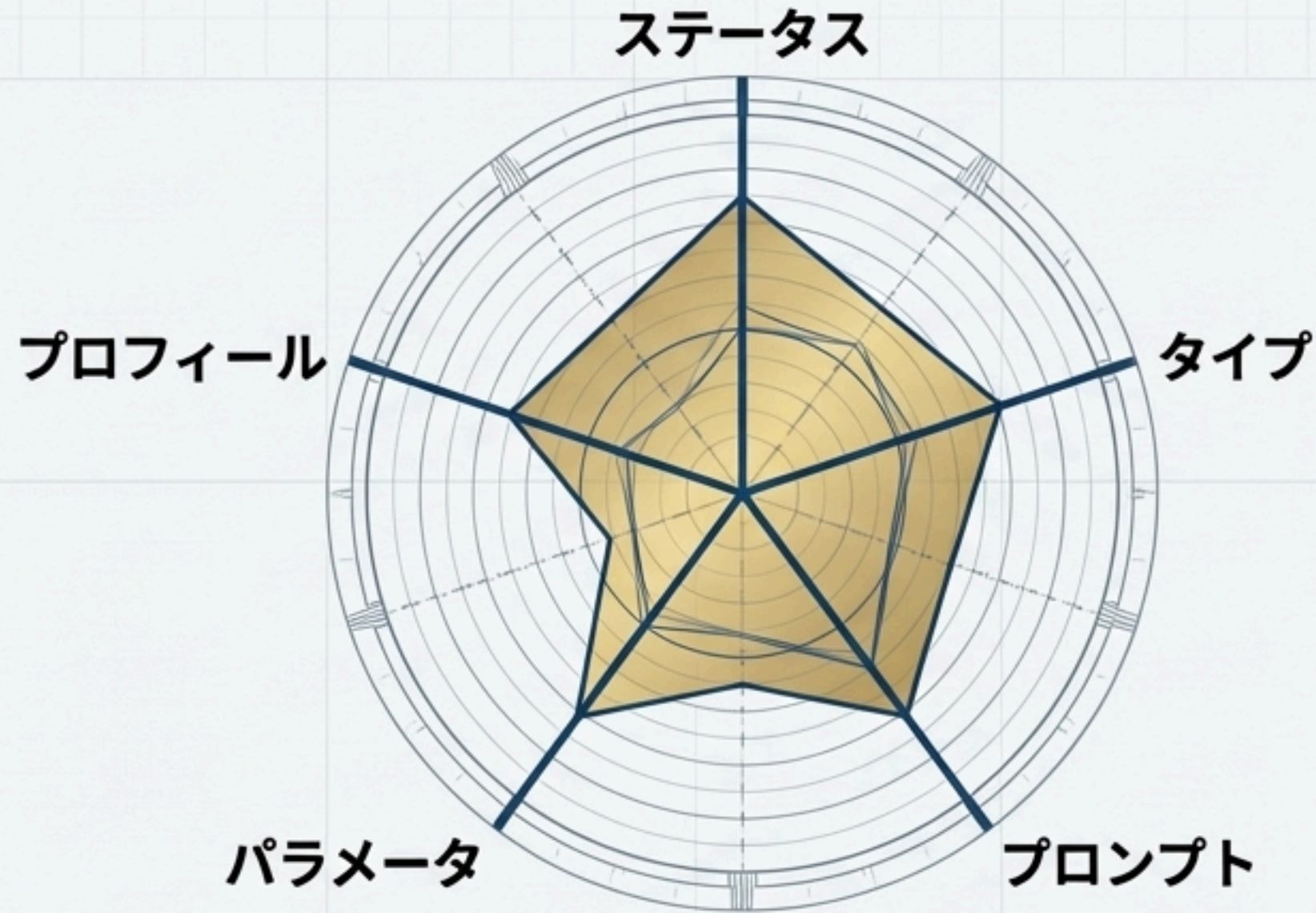
# TAOISMの視点：万人共通の「正解」はない

資産形成は、万人共通の方法論だけでは完成しません。自分自身の理解が不可欠です。

画一的な成功法則を押し付けるのではなく、自己理解を通じて最適な構造を作るのがTAOISMの思想です。



# 自分を知ることが、最適解につながる

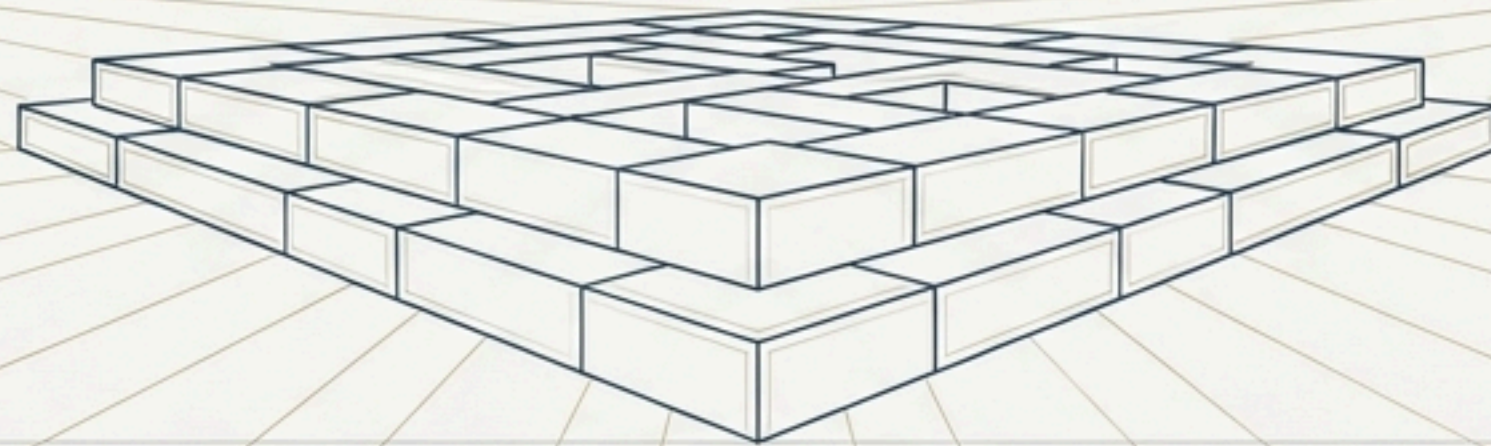


リスク耐性、収入の安定性、性格（短期/長期志向）、環境。  
これらの要素によって、取るべき戦略は明確に変わります。

# 資産形成とは「人生の整え方」である



単なるお金の話ではありません。守る力、貯める力、増やす力、加速する力。  
この四つの流れを整えたとき、資産は結果としてついてきます。



# 最短ルートは、順番を間違えないこと。

焦る必要はありません。

大切なのは、順番を間違えないこと。

設計を誤らないこと。

そして自分自身を深く理解すること。

人生全体を整え、その結果として資産も育っていく。

それがTAOISMの思想です。